



苗雲



鹿児島県立
大口高等学校

〒895-2511 伊佐市大口里2670

TEL 0995-22-1441 FAX 0995-22-9227

大口高校だより

「伊佐の夢ある未来実現研究会」 市長から委嘱状交付

伊佐市が策定を進める都市計画マスタープランに、若者の考えも取り入れようと、大口高校の1年生全員が「伊佐の夢ある未来実現研究会」の研究員となりました。

5月1日、橋本市長が自ら来校して生徒たちに委嘱状を手渡し、「遊び心も入れながら大胆な意見や提案を出してください。」と挨拶されました。「総合的な探究の時間」の活動の一環として1年間研究に取り組み、提言をまとめることにしています。



各部とも始良・伊佐地区大会で健闘

5月8日・9日の両日開催された春季始良・伊佐地区大会で、各部活動とも健闘しました。

成績は、サッカー部とバドミントン部が3位入賞、剣道部や野球部も健闘しました。

野球部は連合チームながら、1年生の竹内君と松元君も先発メンバーで出場。中でも竹内君は公式戦初打席でレフト前ヒットを放ちました。試合は、8回に一気に5点を奪い同点に追いつくも、残念ながら敗れました。しかし、夏の甲子園予選に向けて収穫の多い試合でした。



「いさまちマーケット」出店

4月29日に、大口小学校を会場に開催された第1回いさまちマーケットに、大口高校からも2・3年生の有志が出店し、イベントを盛り上げました。定番の「大口高校米（マイ）クッキー」、規格外の「金山ネギ」の他、針持の「伊佐黒炭」や「伊佐プー」など、地元の逸品を販売しました。

また、「大口城を愛する会」主催の山城の見学会も同時開催され、2年生の林優希君が城の模型を使った分かりやすい解説をして、参加者からは大変好評でした。



天候にも恵まれた「一日遠足」

4月25日、一日遠足が行われ、朝から学年ごとに貸し切りバスで出発しました。

行き先は、1年生は高千穂牧場、2年生は霧島市の城山公園、3年生は阿久根市の番所丘公園。暑すぎず寒すぎず、ちょうどいい遠足日和に恵まれました。

持参したボールや現地の遊具などで思いっきり体を動かして楽しんで、クラスの友情を深めた1日でした。



いさドラゴンカップ2025

4月27日、恒例のいさドラゴンカップが菱刈のカヌー競技場で開催されました。

大口高校からは新任の先生方を中心とした職員選抜チームと、ボランティアとして運営に協力している生徒有志チームが出場しました。

優勝こそ逃しましたが、大健闘でした。



生徒による 大口高校PR作戦

「総合的な探究の時間」で学校の活性化とPR活動に取り組んでいる生徒たちが、2025年度版の「学校案内」パンフレットを作成しました。

また、鹿児島銀行大口支店のロビーに、大口高校を紹介する展示を行いました。新聞でも大きく取り上げられ、銀行の待ち時間に多くの方が見ておられます。



柳之助師匠、せごどんを語る！

6月28日、菱刈環境改善センターで開催される「大口高校ふるさと歴史講座」の公開シンポジウムには、本校OBで新潮社執行役員の三重博一氏がパネリストとして登壇していただきます。

さらに、基調講演とシンポジウムの間に、本校OBの春風亭柳之助師匠が「せごどん噺」を披露してくださることになりました。入場は無料です。詳しくは大口高校のHPをご覧ください。



長い間、お疲れ様でした。

5月14日に開催されたPTA総会で、別府弘律さん、前畑政博さん、藤元真司さんの3人が、功労者として表彰されました。本当にありがとうございました。

特に、別府さんは通算で5年間会長を務められ、今回2回目の表彰です。前畑さんは、コロナで大変な時期に2年間会長をしていただきました。そして、藤元さんは、親子ふれあいソフトボール大会における真っ赤なユニフォーム姿での活躍がとても印象的でした。

